

2022年2月3日

各 位

会 社 名	株式会社ショーケース
代表者名	代表取締役社長 永田 豊志 (コード番号：3909 東証一部)
問合せ先	コーポレート本部 経営企画部長 森 友也 (TEL 03-6866-8555)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月12日に公表いたしました2021年12月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想値の修正

(1) 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,650 ～2,000	60 ～100	60 ～100	36 ～60	4.20 ～7.01
今回修正予想 (B)	1,594	12	77	59	6.89
増減額 (B - A)	△406 ～△56	△88 ～△48	△23 ～17	△1 ～23	-
増減率 (%)	△20.3 ～△3.4	△88.0 ～△80.0	△23.0 ～28.3	△1.7 ～63.8	-
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	1,530	45	58	25	3.75

(2) 修正の理由

主力のSaaS事業はオンライン本人確認 (eKYC) サービス「ProTech ID Checker」を含め計画通りに推移いたしましたが、新規事業である広告・メディア事業の金融情報メディア及びクラウドインテグレーション事業の売上高が150百万円程度減少する見込みとなりました。一方で、販売費及び一般管理費においては金融情報メディアにかかる広告宣伝の抑制等により50百万円程度の削減が見込まれておりますが、結果、営業利益が期初予想を下回る見通しとなりました。

また、投資事業組合運用益を30百万円程度計上する見込みとなり、営業外収益が増加する見通しとなりましたため、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては期初予想通りとなる見通しです。

このような状況から、当連結会計年度における通期業績予想に関しましては、売上高が増収となり、営業利益は減益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は増益の見込みとなります。

以 上